

日野キャンパス SD ギャラリーでは、首都大学東京（TMU）システムデザイン研究科、研究プロジェクト「IMSS プロジェクト」で提案・作成した成果を展示しています。

IMSS プロジェクトは、インタラクティブなモジュール構造を用いた光の空間創出の提案です。私たちの身の周りの建築や環境空間のデザイン開発を、空間・インタフェース・工学技術を融合させ既存の開発とは異なる角度からアプローチし、システムデザイン思考に基づいた統合知によって、「新しい空間創出のための設計手法の提案」を目指しています。

ひとつのモジュールはとてもシンプルですが、複数あることによって単純な動きも複雑化され、空間に美しい陰影を作り出します。シンプルなモジュールを積層することで、美しさはもちろんあらゆる場面でフレキシブルに利用でき、また従来とは違った情報発信の手段としても活躍する新しい空間のカタチを提案します。

今回は、これまでの研究からより実用化を目指した実空間デザインへのプロトタイプを展示しています。ご興味のある方はぜひご覧ください。

展示名称：「IMSS プロジェクト -インタラクティブなモジュール構造を用いた光の空間創出」

展示期間：2019年2月8日(金)～2019年3月29日(金)

展示場所：日野キャンパス2号館1階SDギャラリー

問合せ先：日野キャンパス学務課教務係企画担当（Tel:042-585-8613）

※どなたでもご自由に見学いただけます。（予約不要、見学料無料）

【展示風景】

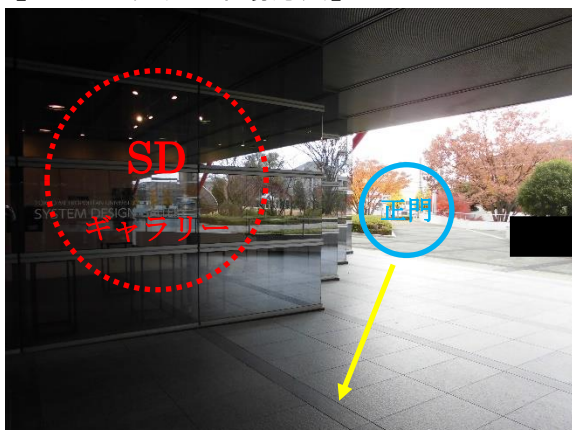


展示全体風景



展示内容の一部

【SD ギャラリー来場方法】



SD ギャラリーは正門からまっすぐ進み



右手に見えるガラス張りのスペースです